

# 発達段階やADLに応じた

※ADL=日常生活を送るために必要な動作

# アクティビティの



※アクティビティ  
=レクリエーションを含む  
様々な活動

# アレンジ

今回の研修会では、事例を交えて対象者別のアレンジ方法をご紹介します。  
アレンジのコツを掴んで、ひとつの素材を有効に活用しましょう。  
レクリエーション版SDGsです！

※レク・インストラクター資格単位 実技(4-3) 対象事業です。

参加費

1,000円(税込み)  
(定員20名)

要予約

開催会場

神奈川県スポーツ会館：B1・2会議室  
(横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1)

持ち物

フェイスタオル  
水分補給用飲み物

講師：新戸 信之 氏

- 生きるチカラ研究所 所長。立正大学社会福祉学部子ども教育福祉学科非常勤講師、公財)日本モンテッソーリ教育総合研究所附属「子どもの家」体育専科非常勤講師
- 日本幼少児健康教育学会 理事
- レクリエーション・コーディネーター

令和4年

開催日時  
**10/15 (土)**  
10:00~11:30  
(受付:9:30~)

●主催/NPO法人神奈川県レクリエーション協会 (主管：指導者養成委員会)

●申込み方法/お問い合わせ先

郵送・FAXでのお申し込みは、下記の申込み欄にご記入の上お送りください。  
E-mailでのお申し込みは、各項目を漏れのないようご記入ください。



申込み用QRコード

神奈川県レクリエーション協会

メール

jim@kanagawa-rec.or.jp

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

TEL

045-320-2430

FAX

045-320-0640

神奈川県立スポーツ会館内

氏名		年齢		TEL	
住所				メール	

申込み期限

10月10日

# 令和4年度 神奈川県レクリエーション協会 フォローアップ研修会事業開催要項

- 1 目 的 “元気な成人の楽しみ”であったレクリエーションが“すべての人の権利”になったことにより、レクリエーション活動を業務として行う事業者は、より高度な知識と技術を求められることになった。その一方で、“元気な成人”の楽しみに対する意識も多様化し、結果として“レク離れ”が加速した。
- そこで、本事業では、日々の活動において多様なレク財を必要とする社会福祉領域をターゲットに、レクリエーションの効力を示すことを目的とした。
- 2 主 催 NPO 法人神奈川県レクリエーション協会  
主管：指導者養成委員会
- 3 期 日 令和4年10月15日（土） 10:00-11:30（90分程度）
- 4 会 場 神奈川県スポーツ会館：B1・2会議室
- 5 対 象 対象者に応じたレク財のアレンジに関心のある方  
最小施行人数 1名
- 6 講 師 新戸 信之（しんど のぶゆき）氏  
・生きるチカラ研究所 所長  
・立正大学社会福祉学部子ども教育福祉学科非常勤講師  
・日本モンテッソーリ教育総合研究所附属「子どもの家」体育専科非常勤講師  
・木の下保育園（墨田区）幼児体育アドバイザー  
・元保育系短期大学専任講師・元介護系専門学校非常勤講師  
・レクリエーションコーディネーター
- 7 内 容 （予定）
- ※座学と会議室のレイアウトを変えずにできる程度の動的活動。
- ① 挨拶、趣旨の説明、アイスブレイキング
  - ② 活動分析と利用者分析
  - ③ アレンジの視点
  - ④ 事例紹介